

## NPO 法人 故郷の海を愛する会

### 海から始まる物語 IN 2014 活動その⑤

#### 水先案内人になって操船しよう。

2014年12月20日(土)、母校において、故郷の海を愛する会の活動その⑤が小中学生33名と保護者・ボランティア17名、並びに主催者17名、学校側先生・学生多数が参加して実施されました。その様子を以下に紹介します。



10:00 集合後、始めの挨拶



続いて 畑水先人の講演

ビデオを使って、大型船の出入港で活躍する水先案内人の仕事の話をしてもらいました。



江崎先生の受賞アプリの話など

子供達はおおいに興味を持って聞いていました。

そして楽しい昼食タイム 少し早いですが、クリスマスケーキもおいしかった。



サンタさん登場、楽しいビンゴゲーム開始。 子供達はプレゼントをもらい盛り上がりました。



視聴覚教室で集合写真

#### 午後の講演



水産研究所の水野先生の話

水産研究所で何を研究し、実際何に役立っているか、説明がありました。  
クモのような形をした伊勢エビの幼生が脱皮して伊勢エビの形になる様子も見ました。  
赤潮の発生の様子や原因、魚への影響を学びました。  
アサリが赤潮をきれいにする実験も大変興味をもったようです。  
赤潮の原因のプランクトンを海水と一緒に2つのビンに入れ、一方にアサリを入れて、待つ事2時間、アサリを入れたビンはすっかり透明になりました。 次頁参照ください。



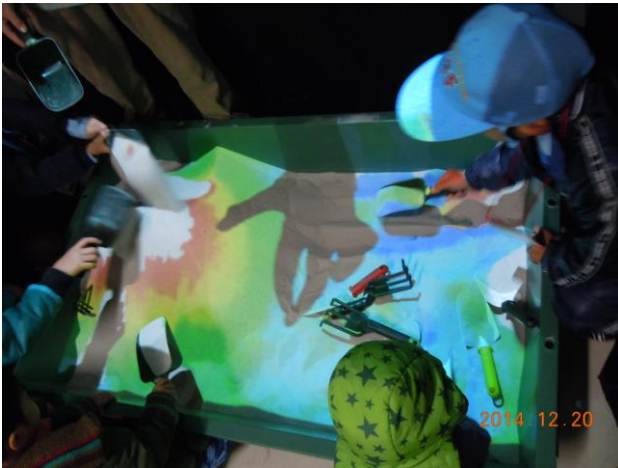
その次は体験コーナーです。 4班に分かれて行動しました。



操船シュミレータ体験。



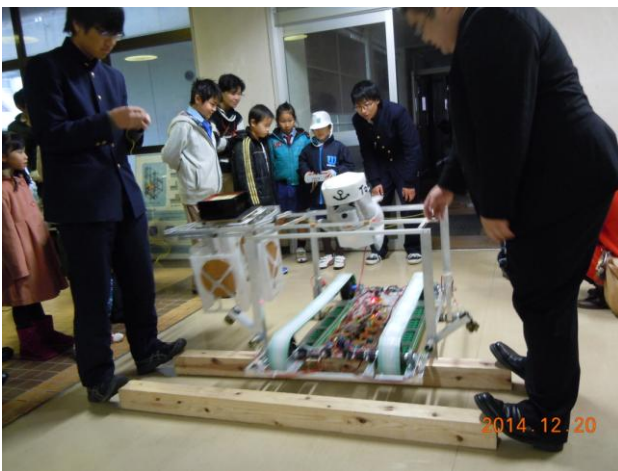
機関工場で エンジン発停体験。



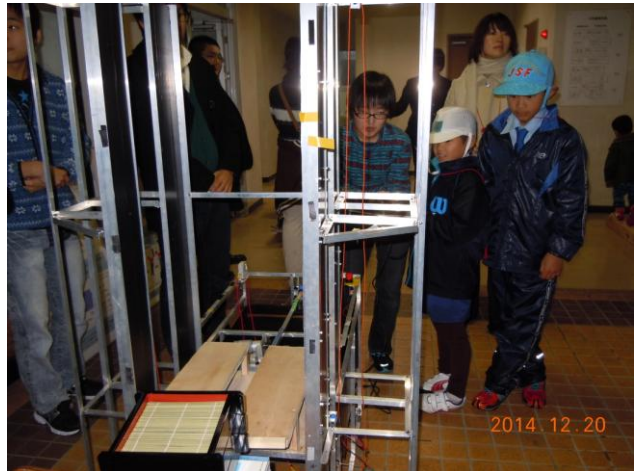
すなケッチ体験。



PMカラオケ体験。



障害を乗り越えて行くロボット体験。



そば屋さんの出前体験？

体験コーナーは大雨の中を移動する事になりましたが、ものともせず、参加者全員で体験コーナーを楽しみました。

体験コーナーの後、全員が視聴覚教室に集合し、藤田鳥羽商船高専学校長のお話を聞き、午後 3 時半に解散となりました。

体験コーナーを含め活動に協力して頂いた鳥羽商船高専の先生方・学生の方々、有難うございました。

今回は、支援をして頂いている日本中小型造船工業会の林さんに来て頂き、一緒にボランティア活動をして頂きました。ありがとうございました。

南勢海洋少年団の橋川団長以下団員の方々も、今年度の活動に参加して頂き、ありがとうございました。又、ボランティアとして参加して下さった方々、ご協力、ありがとうございました。

故郷の海を愛する会の 2014 年度の活動は全て無事終了できました。皆様のご協力に感謝します。来年度も同様の活動を子供達の安心安全をモットーに実施しますので変わらぬご支援をお願いします。